

バタフライ 第 44 回全日本クラブ卓球選手権大会 実施要項

(※状況により大会要項が変更される場合がございますのでご承知おください)

- (1) 名 称 バタフライ 第 44 回全日本クラブ卓球選手権大会
- (2) 期 日 2025 年 7 月 18 日(金)～21 日(月・祝)
- (3) 会 場 栃木県総合運動公園東エリア 日環アリーナ栃木
東武宇都宮線 西川田駅より徒歩 15 分
JR 宇都宮駅西口・JR 雀宮駅から関東バス今宮線「総合運動公園東」下車すぐ
〒321-0152 栃木県宇都宮市西川田 4-1-1 TEL：028-658-5900
- (4) 主 催 公益財団法人日本卓球協会
- (5) 主 管 一般社団法人栃木県卓球連盟
- (6) 特別協賛 株式会社タマス
- (7) 後 援 栃木県、(公財)栃木県スポーツ協会、宇都宮市
- (8) 競技種目 団体戦 (イ) 男子：一般の部 (ロ) 女子：一般の部
(ハ) 男子：30 歳以上の部 (ニ) 女子：30 歳以上の部
(ホ) 男子：50 歳以上の部 (ヘ) 女子：50 歳以上の部
(ト) 男子：65 歳以上の部 (チ) 女子：65 歳以上の部
(リ) 男子：小・中学生の部 (ヌ) 女子：小・中学生の部
- (9) 試合方法 競技はトーナメント戦で行う。ダブルスは 3 ゲームマッチ、シングルスは 5 ゲームマッチとする。
ただし、対戦チームのいずれかが初戦の場合は、勝敗にかかわらず第 5 試合まで行うものとする。
(棄権による不戦勝は初戦に含まないものとする。)
- 一 般 の 部 ：監督 1 名、コーチ 1 名、選手 4～6 名を登録する(ただし、監督のみでコーチがいないチーム編成も認める)。登録選手による 4 シングルス、1 ダブルスを編成し、1 番にダブルスをおき、3 点先取法により勝敗を決定する。ただし、1 番ダブルスに出場した選手は 2 番のシングルスには出場できない。
- 30 歳以上の部：選手は 30 歳以上で登録する。監督 1 名、コーチ 1 名、選手 4～6 名を登録する(ただし、監督のみでコーチがいないチーム編成も認める)。登録選手による 4 シングルス、1 ダブルスを編成し、1 番にダブルスをおき、3 点先取法により勝敗を決定する。ただし、1 番ダブルスに出場した選手は 2 番のシングルスには出場できない。
- 50 歳以上の部：選手は 50 歳以上で登録する。監督 1 名、コーチ 1 名、選手 4～6 名を登録する(ただし、監督のみでコーチがいないチーム編成も認める)。登録選手による 4 シングルス、1 ダブルスを編成し、1 番にダブルスをおき、3 点先取法により勝敗を決定する。ただし、1 番ダブルスに出場した選手は 2 番のシングルスには出場できない。
- 65 歳以上の部：選手は 65 歳以上で登録する。監督 1 名、コーチ 1 名、選手 4～6 名を登録する(ただし、監督のみでコーチがいないチーム編成も認める)。登録選手による 4 シングルス、1 ダブルスを編成し、1 番にダブルスをおき、3 点先取法により勝敗を決定する。ただし、1 番ダブルスに出場した選手は 2 番のシングルスには出場できない。
- 小・中学生の部：監督 1 名、コーチ 1 名、選手 4～6 名(小・中学生のみ)を登録する(ただし、監督のみでコーチがいないチーム編成も認める)。登録選手による 4 シングルス 1 ダブルスで編成し、1 番にダブルスをおき、3 点先取法により勝敗を決定する。ただし、1 番ダブルスに出場した選手は 2 番のシングルスには出場できない。

1	2	3	4	5
小・中学生 or 小学生同士	小学生	中学生 or 小学生	小学生	中学生 or 小学生

- ※シングルスとダブルスの 2 試合に出場できるが、シングルスのみ 2 試合出場することはできない。
- ※両チーム整列時に、試合に出場する既定の 4 名以上のメンバーがその場に整列していなければならぬ。
(メンバー不足の場合は団体戦として無効となる。)
- ※小・中学生の部を除き、選手が監督やコーチを兼任することはできる。

(10) 競技日程 (参加申込数により変更される場合があります)

7月17日(木)	前日受付 14:00～17:00 (予定) ※受付は各日程で行っております 前日練習 14:30～17:00 (予定)
18日(金)	開会式 50歳以上の部、65歳以上の部
19日(土)	50歳以上の部、65歳以上の部、小・中学生の部
20日(日)	一般の部、30歳以上の部、小・中学生の部
21日(月)	一般の部、30歳以上の部 閉会式

(11) 競技ルール

- ① 現行の日本卓球ルールによる。
- ② 使用球は、株式会社タマスの「バタフライ スリースターボール R40+」のみを使用する。
- ③ ゼッケンは2025年度(公財)日本卓球協会指定のものを持参して使用すること。
- ④ 競技用のユニフォームは(公財)日本卓球協会の公認マークが付いたものとし、競技用シャツは明らかに異なった色のものを2着以上持参すること。
- ⑤ ラバーをラケット本体に貼る場合、揮発性有機溶剤を含んでいないものとしてJTTAが公認した接着剤のみを使用すること。
- ⑥ 全種目1回戦より決勝まで、すべて2台進行とする。
- ⑦ 競技領域は、正規の広さより狭まる場合がある。

(12) 参加資格

- ① 参加者は2025年度(公財)日本卓球協会登録者で構成するチームであり、選手は選手登録、監督、コーチは役職者登録を出場チームにおいて登録していること。大会時、監督・コーチは必ず役職者章を見えるところに付けること。なお、都道府県予選の申込締切日以降の(公財)日本卓球協会新規選手登録は認められない。また、日学連・高体連に加盟している者は出場できない。
- ② 参加チームは、同じ都道府県・所属で登録している役職者・選手からなるクラブ単位とし、都道府県代表として参加すること。
- ③ 選手として登録できるのは同一年度に一人一種目までとする(予選会含む)。
- ④ 卓球メーカーチームも参加できる。ただし、ブランド名や商品名をチーム名に用いてはならず、必ずクラブ名を使用すること。
- ⑤ 男女各部について、同一クラブから複数のチームが出場することができる。
- ⑥ 同一クラブから複数のチームが本大会に出場する場合、当該チーム間で選手を入れ替えることはできない。また、予選会で敗れたチームの選手が本大会出場チームへ加わることはできない。なお、前年度ランキングチームの選手がチームを代えて予選に出場できるのは2名までとする。
- ⑦ 各都道府県代表は、各都道府県卓球協会・連盟主催の予選会もしくはその他適当な方法により選出されたものであること。
- ⑧ 前年度ランキングチームはそのランキング種目に無条件出場できる(⑩参照)。ただし、無条件参加資格を持つチームが、本大会の都道府県予選会に申込みをした場合や、チーム名を変更した場合は無条件参加資格を放棄したものと取り扱う。
- ⑨ 外国籍の選手(日本で出生した者は大会申し込み時点まで3年以上継続して在住している者、外国で出生した者は大会申し込み時点まで10年以上日本に在住している者は除く)は1試合1名1ポイントに限って参加資格が得られる(シングルスとダブルスに重複して出場することは出来ない)。
- ⑩ 本会が認めた場合、特別チームを出場させることができる。
- ⑪ 本大会に出場した代表チームの選手は「バタフライ 第48回全国レディース卓球大会」に団体戦・個人戦を問わず出場することはできない。(ただし予選会は除く)
- ⑫ 一般の部および30歳以上の部に出場する代表チームの選手は「第75回全日本実業団卓球選手権大会」に出場することはできない。(ただし予選会は除く)
- ⑬ 30歳以上の部は、1996年(平成8年)4月1日以前に生まれた者で構成された単独チーム。
- ⑭ 50歳以上の部は、1976年(昭和51年)4月1日以前に生まれた者で構成された単独チーム。
- ⑮ 65歳以上の部は、1961年(昭和36年)4月1日以前に生まれた者で構成された単独チーム。

- ⑯ 小・中学生の部は、各種の全国大会に出場した者でもよい。また、年齢の低い者だけで構成してもよい。
- ⑰ ⑨を適用するチームが出場する加盟団体は申込時にその旨を備考欄に明記すること。
- ⑱ ランキングチームは次の部に推薦出場することができる。
- (イ) 一般の部ランキングチーム
一般の部のみ推薦出場できる。
- (ロ) 30歳以上の部ランキングチーム
30歳以上の部もしくは50歳以上の部、いずれかを選択して推薦出場できる。
ただし、50歳以上の部に推薦出場する場合、選手が4名以上同じであること。
- (ハ) 50歳以上の部ランキングチーム
50歳以上の部もしくは65歳以上の部、いずれかを選択して推薦出場できる。
ただし、65歳以上の部に推薦出場する場合、選手が4名以上同じであること。
- (ニ) 65歳以上の部ランキングチーム
65歳以上の部のみ推薦出場できる。
- (ホ) 小・中学生の部
小・中学生の部のみ推薦出場できる。
- ⑲ 監督・コーチ・選手の追加変更手続きについて
原則として所属都道府県卓球協会・連盟を通して手続きすること。ただし、直前で追加変更が生じた場合は、大会初日に試合があるチームは開会式まで、大会2・3日目に最初の試合があるチームはその前日の16時までに受付にて手続きすること（予定）。それ以降の追加変更は認められない。
- ⑳ 種目にかかわらず、複数のチームで同一監督が登録することはできない。

(13) 参 加 数

一般の部、30歳以上の部、50歳以上の部、65歳以上の部

区分	都道府県名	出場枠
1	栃木（開催地）、北海道、東京、静岡、愛知	2
2	その他の府県	1

小・中学生の部

区分	都道府県名	出場枠
1	栃木（開催地）、北海道、千葉、神奈川、静岡	2
2	その他の府県	1

区分1：開催地および2024年度日卓協該当選手登録人員上位4加盟団体

区分2：区分1に該当しない加盟団体

(14) 参 加 料

団体戦	一般の部、30・50・65歳以上の部	1チーム	30,000円
	小・中学生の部	〃	20,000円

(15) 申込方法

大会申込システムを使用して申し込むこと。主管地へはデータを本会よりメールで送付する。
参加料は、加盟団体より①現金書留または②振込にて（公財）日本卓球協会宛送金のこと。

① 〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4-2 Japan Sport Olympic Square

（公財）日本卓球協会 宛

TEL：03-6721-0921 FAX：03-6721-0931

② 振込先：みずほ銀行 渋谷支店 当座 No.5337 公益財団法人日本卓球協会

(16) 申込締切

2025年5月26日(月)までに申込手続きを完了すること。
申込締切日以降は大会申込システムにアクセスできない。締切期日を厳守すること。

(17) 宿泊申込

後日、旅行代理店より各都道府県卓球協会・連盟へ連絡する。

(18) そ の 他

- ① 監督会議は行わない。連絡事項は本会ホームページにて書面（諸連絡）で通知する。
- ② やむを得ない事情で本大会を棄権する場合は、必ず各都道府県卓球協会・連盟より主管地および本会宛へ指定用紙にて連絡すること。
- ③ 10年連続本大会出場チームで未表彰のチームに対し、本会が表彰するので該当チームは申込時にその旨記載すること。（第39、40回大会は、中止に伴い連続出場計算からは除く）
- ④ 一般の部より男女各1名を最優秀選手として表彰する。
- ⑤ 第59回全日本社会人選手権大会への推薦出場選手は、本大会の成績によりクラブ委員会が推薦する。
- ⑥ 病気、事故に備えて、各自健康保険証を持参すること。けが等の場合には、可能な応急処置は行うが、各自の責任に帰することとする。
- ⑦ 大会参加中、万一事故のあった場合は、本会の「会員お見舞い制度」の範囲内で対応する。

⑧ 個人情報の取り扱いに関して

大会参加に際して提供される個人情報は本大会活動に利用するものとし、それ以外の目的に利用することはない。詳細については本会ホームページにて確認すること。

(19) 第44回全日本クラブ卓球選手権大会推薦出場チーム

男子一般の部 1 リトルキングス (B) (神奈川) 2 リトルキングス (A) (神奈川) 3 蝶友クラブ (東京) 4 Infinity (神奈川) 5 青嵐クラブ (東京) 6 関西クラブ (岡山) 7 BUDDY (大阪) 8 E T T C (奈良)	女子一般の部 1 M I S C H-M A S C H (大阪) 2 ロータス (神奈川) 3 いろは (東京) 4 フォーネット (愛媛) 5 秀卓会 (群馬) 6 流山アストロズ (千葉) 7 謙信上越 (新潟) 8 MD相模 (大阪)
男子30歳以上の部 1 流山アストロズ (千葉) 2 カヴァヌーラ (神奈川) 3 神戸T C (兵庫) 4 立松卓球S & N A S 卓球場 (兵庫) 5 日産自動車追浜 (神奈川) 6 朝日クラブ (埼玉) 7 日本製鉄T T C (愛知) 8 タクシンスポーツ (愛知)	女子30歳以上の部 1 Y O U - S T U D I O (東京) 2 長吉卓球センター (大阪) 3 九十九 (東京) 4 小浜クラブ (兵庫) 5 くろさわ脳外科F A S T (宮城) 6 Kスタジオ (岐阜) 7 梅島クラブ (東京) 8 マリメツ娘 (大阪)
男子50代の部 1 T A S K (千葉) 2 F E V E R (静岡) 3 M A Y Y O U N G (東京) 4 代々木クラブ (東京) 5 美しが丘クラブ (神奈川) 6 アカシア (福岡) 7 卓朋クラブ (静岡) 8 グリーンクラブ (大阪)	女子50代の部 1 S O R A (東京) 2 成田クラブ (千葉) 3 チャイム (神奈川) 4 千代田クラブ (東京) 5 神戸フレンズ (兵庫) 6 卓精会 (東京) 7 アルバトロス (東京) 8 Rising Niigata (新潟)
男子65代の部 1 秋山卓球 (福岡) 2 清友クラブ奈良 (奈良) 3 日産自動車追浜 (神奈川) 4 八日市場V E G A S C (A) (千葉) 5 グリーンクラブ和歌山 (和歌山) 6 友卓会 (東京) 7 九十九 (東京) 8 グリーンクラブ (大阪)	女子65代の部 1 大田クラブ (東京) 2 みらくる (大阪) 3 兵庫卓研 (兵庫) 4 F A M I K Y (神奈川) 5 シェンリークラブ (兵庫) 6 冠雲クラブ (東京) 7 浜卓会 (神奈川) 8 あすか (兵庫)
男子小・中学生の部 1 新発田ジュニア卓球クラブ (新潟) 2 T T S O H A N A (埼玉) 3 A L L S T A R (兵庫) 4 松生T T C (三重) 5 卓桜会栃木卓球センター (栃木) 6 D r e a m 卓球クラブ (大阪) 7 フェニックス卓球クラブ (A) (福井) 8 レインボー (愛媛)	女子小・中学生の部 1 卓桜会栃木卓球センター (栃木) 2 姚J T C (愛知) 3 羽佳卓球倶楽部 (東京) 4 石田卓球N+ (福岡) 5 イトウT T C (香川) 6 新発田ジュニア卓球クラブ (新潟) 7 N E X ' T A G E (京都) 8 A L L S T A R (兵庫)